

フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションフォーラム

フードテック 未来の食を考える

2025.3.13 木 13:15~16:30
(開場 12:45)

パーソナライズを目指す食の取組の最前線と
ビジネスチャンス

消費者のニーズが多様化する中で、一人ひとりの健康状態や嗜好に合わせた「パーソナライズド・ヘルスケア」は、食品開発や健康分野に革新をもたらす可能性があり注目を集めています。

本フォーラムでは、プレジジョン栄養学（個別化栄養学）や腸内環境などの最新知見を共有し、新たな市場を切り拓くための情報を提供します。

また、各分野の専門家による講演に加え、実際の製品や技術の展示・実演を行うことで、事業者同士が交流し、ネットワーク構築やビジネスマッチングの機会を創出します。

新たな商品・サービス開発のヒントを掴む場として、多くの事業者様のご参加をお待ちしています。

※プレジジョン栄養学とは、科学的データを基に、一人ひとりに最適な栄養や食事を研究する学問

場所

ホテルグランヒルズ静岡 4階クリスタルルーム

〒422-8575 静岡市駿河区南町18-1 ※公共交通機関又は近隣有料駐車場をご利用ください。

定員

会場100名（事前申込制・先着順）

定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込ください。

参加費 無料

対象者

食品、ヘルスケア産業等に関心のある事業者の方

申込方法

専用申込フォームよりお申し込みください。

<https://tayori.com/f/250313/>



申込締切日

令和7年3月6日（木）まで

主催

公益財団法人 静岡県産業振興財団
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター



TEL 054-254-4513

E-mail newfoods@ric-shizuoka.or.jp

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1

13:15

開会あいさつ(令和6年度センター活動報告)

(公財)静岡県産業振興財団 フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター長 望月 誠



ナビゲーターによるオープニングコメント

株式会社bacterico 代表取締役、慶應義塾大学 薬学部訪問助教 菅沼 名津季氏

名古屋大学創薬科学研究科博士前期課程修了後、江崎グリコ株式会社で腸内細菌とその健康効果を解明する研究に従事。世界35か国、47都道府県を巡り、発酵食文化を探索。その後、株式会社bactericoを創業し、「明日の幸せを、腸から～腸内細菌の可能性を引き出し、一人ひとりのなりたいを叶える～」をミッションに掲げる。慶應義塾大学薬学部教員としても、腸内細菌研究を継続しつつ、個別最適化された腸内フローラケアサービスを提供している。

基調講演

パーソナライズド栄養を活用した未来の食品開発の展望

名古屋大学大学院生命農学研究科、名古屋大学予防早期医療創成センター 准教授 小田 裕昭氏



名古屋大学農学部農芸化学科卒業、名古屋大学大学院生命農学研究科准教授、名古屋大学予防早期医療創成センター准教授兼務。第79回日本栄養・食糧学会大会 会期 2025年5月23日(金)～25日(日)、テーマ「データサイエンスが拓く栄養・食糧学の未来」、会場：名古屋大学東山キャンパス 専門：分子栄養学、時間栄養学、プレジジョン栄養学、分子肝細胞生物学。

講演1

臨床医が腸内細菌叢の動態を考慮する新しい時代の到来

医療法人社団聖教会田中医院、田中消化器科クリニック 会長 田中 孝氏



(医療法人社団聖教会田中医院 田中消化器科クリニック 会長) 昭和52年 広島大学医学部卒業。昭和57年ボストン大学医学部 留学。昭和58年 広島大学医学部大学院卒業。潰瘍性大腸炎の病因に関する研究で博士号取得。静岡県立総合病院に内科、消化器科医として勤務(内科副院長、内科医長)。平成2年 田中消化器科クリニック開業 院長就任。平成9年 現在地(静岡県静岡市葵区音羽町)に新築移転。令和5年4月1日会長就任。日本内科学会認定内科医、日本消化器学会認定消化器病専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医、日本消化器病学会東海支部評議員、日本大腸検査学会評議員、日本抗加齢医学会専門医、評議員(令和3年まで理事就任)、日本内分秘学会会員

講演2

腸内細菌調査のサービス化と腸内環境分析の紹介

株式会社テクノスルガ・ラボ 技術部 技術・開発製品課 課長 久田 貴義氏



2001年 豊橋技術科学大学大学院工学研究科修了。同年、(株)エヌシーアイエムピー・ジャパン(現(株)テクノスルガ・ラボ)入社。腸内細菌の解析手法開発に従事。2015年 食品栄養科学博士(静岡県立大学大学院)。2018年 技術部 技術・開発製品課 課長(現職)。腸内細菌叢とヒト健康との関連研究に従事。

講演3

腸内タイプ別パーソナルケア飲料「インナーガーデン」に関して

株式会社イノベーション事業戦略部 専任課長 土師 智寿氏



・2007年入社後、研究所および本社商品開発部で主に飲料開発に従事。
・プロテイン飲料「ザバスミルク」や業界初の5つの機能性表示を取得した「五つ星習慣」などを開発。
・2021年に新規事業開発プログラムに参加。翌2022年に現イノベーション事業戦略部に異動し、インナーガーデンの事業開発を担当。

パネルディスカッション 「パーソナライズド・ヘルスケアの可能性とビジネス」

ネットワーキング ・腸内環境検査キットやパーソナルケア食品等の展示・実演
・名刺交換

16:30 閉会



FHCaOI

【問い合わせ】(公財)静岡県産業振興財団 フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションセンター